

戸田市教育委員会会議録			
招集期日	令和4年9月2日(金)		
場所	戸田市役所 教育委員室		
開会	9月2日 午後 3時30分		
閉会	9月2日 午後 4時00分		
教育長	戸ヶ崎 勤		
教育長・ 委員 出席 状況	戸ヶ崎 勤	出席	
	仙波 憲一	出席	
	木村 雅文	出席	
	長道 修	出席	
	浜田 美咲	出席	
説明員 (出席者)	山上教育部長、川和田次長、横田次長兼教育政策室長、		
	金澤教育総務課長、田野教育政策室担当課長		
書記	教育総務課総務担当 鎌田副主幹、金田		
傍聴人	なし		

会 議 の 経 過 及 び 結 果	
教 育 長	<p>本市に在籍しております中学生がこのように大きな事件を起こしてしまったことを大変重く受け止めております。何よりもまず、被害に遭われましたお二人の一日も早い御回復を心よりお祈りを申し上げたいと思います。</p> <p>事件の概要や対応につきましては、このあと事務局から報告いたしますが、決してあってはならない事件であり、どのような理由があろうとも他人を傷つける行為は絶対に許される事ではありません。</p> <p>一方で、事件を起こした子がなぜこうした事件を起こしてしまったのか、防ぐ手立ては何らかのものはなかったのか、その原因なども探っていかなければならないとも考えています。</p> <p>全ての学校・教職員が、この事件に対する当事者意識をもち、改めて目の前の子供たちに寄り添いながらも、小さな SOS も見逃さないという意識の下、常に最悪の事態を想定し、対応を行っていくことが必要であると考えております。</p> <p>夏季休業が明け、学校が始まっておりますが、当該校をはじめ、市内全小・中学校において、関係機関等との連携を密にしながら指導や支援に努めてまいります。</p> <p>本日はよろしく願いいたします。</p>
教 育 長	<p>ただ今から、令和4年第1回戸田市教育委員会臨時会を開会いたします。</p> <p>それでは「報告事項① 令和4年8月20日（土）に東京都渋谷区で発生した事案について」事務局より説明願います。</p>
事 務 局	<p>すでに御案内のとおりではございますが、渋谷区で発生した事案につきまして改めて御報告いたします。なお、個人を特定するような情報につきましては、ここでの説明でも差し控えさせていただきますことを御容赦ください。</p> <p>資料1ページを御覧ください。事案の概要と主な対応についてまと</p>

めております。

8月20日(土)の夜、渋谷区の路上で、親子の二人が背中などを刺され重傷を負い、本市の中学3年生の女子生徒が殺人未遂の現行犯で逮捕されました。

このことを受け、8月22日(月)午前に臨時校長会議を開催いたしました。これにつきましては2ページを御覧ください。教育長から市内全校長に対して、1つ目として8月下旬は「生徒指導要注意期間」であり、長期欠席など心配な児童生徒の家庭とは連絡を密にし、小さな変化やサインを見逃さないよう生活状況等との注視をお願いしたいこと、2つ目として、少しでも気になることは、見過ごさないとの考えの下、全教職員で情報を共有し、迅速・適切に対応をお願いしたいこと、3つ目として子供たちに動揺が広がる可能性があるので、先生方のこれまで以上の注意深い観察と必要に応じてカウンセリングを受けるなど適切な指導をお願いしたいことを依頼いたしました。

また、1ページにお戻りください。警察等から「当該女子生徒が本市の市立中学校に在籍している」ということ以上の情報提供を受けていたものではございませんでしたが、マスコミ等から様々なお問い合わせをいただいております。教育委員会としての現状の受けとめ等を速やかに説明するべきと判断し、8月22日午後には、教育委員会として記者会見を行いました。こちらにつきましては報道等の通りでございますが、2ページに記者会見冒頭の教育長の発言を掲載しておりますので後ほど御覧ください。

その後は、川口記者クラブや市役所ホームページを通して、適時情報を公表してまいりました。

具体的には、23日(火)に、記者会見後に当該女子生徒について学校から教育委員会に情報提供があったこと、こちらは3ページに掲載しております。25日(木)には、該当中学校で24日に臨時保護者会が開催されたことや各学校を通じて教育長メッセージを説明の上、配布したこと、などがございます。このことは、5ページ以降に添付しております。

	<p>また、市長が25日の定例記者会見の冒頭で本事案を説明した内容につきましては4ページでございますので、後ほど御覧ください。</p> <p>当該中学校はじめ市内全小・中学校では、その後大きな混乱なく、8月25日から夏休み明けの教育活動が開始されておりますが、引き続き子供たち一人一人の小さな変化を見逃さないよう注視するとともに、適切に相談等につなげてまいります。特に、当該中学校においては、8月末から9月上旬にかけ、スクールカウンセラーの緊急増員を行い、生徒だけでなく保護者や教員も相談できるように体制を整えました。また、市内全小・中学校で夏休み明け8月31日までに生活上の悩みに関するアンケート調査を行い、気になる子供については担任やスクールカウンセラーが面談等をしながら支援をしているところでございます。また、26日には保護者向けの相談先を学校に送付したり、命を大切にす指導の実施を依頼したりしております。</p> <p>引き続き委員の皆さんには、温かく見守っていただけましたら幸いです。以上でございます。</p>
教 育 長	<p>以上で説明は終了いたしました。</p> <p>何か御質問等がありましたら伺います。</p>
委 員	<p>夏休み明け、小学校は前期の後半、中学校は2学期に入りますが、児童生徒の学校での様子について、気になる点などはありますか。特に、当該校についてはいかがですか。</p>
事 務 局	<p>現時点において、普段と大きく変わっているという報告は各学校から受けていません。子供たちは子供たちなりに今回のことを受け止め、前に進もうとしているのだと思います。</p> <p>ただ、当該中学校については不安を抱えている生徒もいるようであり、特に注意深く観察や見守りを行い、悩んだ時にいつでも相談できるよう、全教職員で情報共有し、スクールカウンセラーを緊急増員するなどして、体制を整えています。</p>
委 員	<p>小中学校の学校行事への影響はあるのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況にもよりますが、現時</p>

	<p>点においては、本事案があったことのみをもって学校行事を中止、延期する動きはないと聞いております。子供達が安全に、普段通りの学校生活を送れるように見守っていきたいと考えております。</p>
委員	<p>保護者の状況はどうか。把握している事実や、サポートの状況も含めて、分かる範囲で教えていただけますでしょうか。</p>
事務局	<p>こちらについても、現時点で普段と大きく変わっているという報告は各校から受けておりません。</p> <p>資料の7ページを御覧いただけますでしょうか。8月25日に、保護者の皆様に対して、各御家庭においてもお子さんに対する思いや、命の尊さについて話す機会としていただきたいこと、不確かな情報等に惑わされることなく、正しい情報かどうか保護者が冷静に見極める姿勢を示し、お子さんが必要以上に不安な気持ちにならないよう、家庭でもサポートをお願いしたいこと、子育てなどについて不安な点があれば学校や関係機関に連絡いただきたいことなどを主な内容とする教育長メッセージを送っています。保護者はそういったものも使いながら、受け止め、子供たちと話していると思われまます。</p>
委員	<p>保護者としても、大きな不安、心配を抱えていると思うのですが、保護者からの相談というのはあったのでしょうか。</p>
事務局	<p>当該中学校においては、今のところ保護者からの相談はないとのことです。</p>
委員	<p>児童生徒の生活上の悩みに関するアンケートとはこういった内容のものになりますか。また、そのアンケートの結果をどのように活用していくのかお伺いできればと思います。</p>
事務局	<p>内容については、中学生に対しては、毎年5月、例えば、家・学校・学級に自分の気持ちを分かってくれる家族・先生・友達がいるか、自分が困った時に手助けをしてくれる家族・先生・友達がいるかといった項目や、相談希望があるかを聞く「学校生活アンケート」を中学校1年生及び2年生に実施していましたが、これを今回、3年生も含めた全中学生に対して実施いたしました。小学生に対しても、学校ごと</p>

	<p>に具体的な項目等は異なるものの、同趣旨の「心のアンケート」を実施しており、これをこの期間に実施いたしました。</p> <p>アンケートの結果に基づき、対応の緊急性の高い児童生徒を抽出し、教職員やスクールカウンセラー等で組織的に対応を実施してまいります。なお、「学校生活アンケート」については昨年度までは紙で実施しており、教育センターの心理カウンセラーが目視で緊急の対応が必要な児童生徒を抽出していたため2～4週間かかっていましたが、今年度から Google Form を活用してデジタルで実施したことにより、アンケート終了後2～3日で、結果を学校にフィードバックできるようになりました。今回につきましては、8月末の段階で実施したものを、9月1日には学校へフィードバックしております。</p>
委員	<p>「命を大切にする指導」とありますが、実施の時期や内容についてお伺いしたいです。</p>
事務局	<p>まず内容ですが、大きく分けて2つございます。1つ目は、全児童生徒に対して教育長メッセージを活用し、校長や学級担任による、自他の命を大切にすることについて理解を深められるような機会を設けること。2つ目は、道徳の授業や特別活動等で、「生命の尊さ」や「健康・安全」に関する内容について取り扱うことです。</p> <p>時期については、9月12日（月）を目途に終了し、各校より報告をいただくこととなっております。</p>
委員	<p>当該中学校での臨時保護者会の内容についてですが、校長からはどのような説明をし、保護者からはどういった質問がありましたか。また、参加者はどの程度で、全体的な雰囲気としてはどのような感じだったのでしょうか。</p>
事務局	<p>当該中学校において8月24日（水）に臨時保護者会が開催され、校長から、学校として把握している事実や今後のサポート、保護者の皆様をお願いしたいことなどについてお伝えいたしました。参加された保護者の方からは、今後の学校行事や、子供たちの心のケアなどについての質問がございました。当該中学校の全家庭数の半分以上が出席し、雰囲気は穏やかなものだったと聞いております。</p>

委 員	教育委員会や学校に対して、メディアからはどのような問い合わせがありましたか。
事 務 局	8月22日以降、教育委員会や学校に対してメディアから多数の問い合わせがございました。中には特定の中学校名や個人名まで挙げて確認を求めてきたものもあると聞いております。公的機関として、在籍生徒及び保護者等の心情に鑑み、当該女子生徒に係る詳細については個人情報に関わるため、引き続きお答えを差し控えさせていただき、丁寧に説明しているところです。
委 員	<p>ありがとうございます。</p> <p>メディアでは、かなり早くから情報をつかんでいるような様子でしたが、教育委員会や学校では知り得る情報も限られていたと思います。その中で適切に判断し、情報提供をなさったということは、保護者の方々の不安を払拭することの一助になったのかなと思います。</p> <p>児童生徒や保護者に対する取材もあったのですか。</p>
事 務 局	<p>教育委員会として何か調査を実施しているわけではないですが、一部において、生徒の自宅や学校を訪問したことを伺わせるような報道もあり、大変憂慮しております。</p> <p>こうしたことを踏まえ、資料の5ページにもありますが、教育委員会として、児童生徒や保護者等の関係者が安心して日常生活を送れるよう、過度な取材についてはお控えいただくようお願いする旨を8月25日（木）に川口記者クラブに連絡し、ホームページにも掲載いたしました。取材の際には子供、保護者等の関係者への配慮を切にお願いする次第です。今週に入ってもまだ、一部のマスコミが生徒を待ち伏せ、執拗に取材しようとしていることについて、大変心配しています。</p>
委 員	その様な御心配を、校長先生はじめ、学校の先生方がお持ちになっているということですので、慎重に、まず何より、子供たちを第一に考えて御対応いただければと思います。
教 育 長	他にはございますか。

委 員	当該中学校の夏休み明けの相談体制はどのようになっていますか。今回の件を踏まえて、新たに実施することも含めてお伺いします。
事務局	学級担任等による注意深い観察と見守りに加え、緊急増員として夏季休業明けの8月25日、26日に、市のスクールカウンセラーを配置いたしました。これに加え、今週8月29日の週は、週5日で県のスクールカウンセラーを緊急配置しています。来週以降についても、子供たちの相談を常時受けられるような体制が整えられるよう、調整しております。
委 員	生徒の相談状況はどうですか。
事務局	これまでのところは、スクールカウンセラーに直接相談したケースはないとのことですが、担任や学校職員が個別に声掛けを行いながら、生徒の様子を注意深く見守っている状況です。
委 員	現在までは、保護者からの相談はないとのことですが、不安を抱えている保護者の相談については、どのような対応を行っていますか。
事務局	親であれば誰も、子育てについて何かしらの悩みを抱えていると思います。8月26日（金）に学校を通じて、本市のこども家庭相談センターという、保護者向けの相談先についてのチラシを配布し、周知いたしました。また今後は、市長部局の方でも相談体制の強化を検討していくと伺っております。
委 員	当該生徒と同じクラス等で関わりのあった子供は、特にショックも大きいのではないかと思います。手厚いケアをお願いしたいと思います。
委 員	現在、コロナ禍という状況があり、そういった状況も少なからず当該生徒に心理的影響を与えていたということもあるのではないかと思います。 今回実施されたようなアンケートは例年行っているとのことですが、コロナ禍の前と後では、当該生徒の回答内容に変化はあったのでしょうか。
事務局	今の中学校3年生は、ちょうどコロナ禍が始まった時期に中学校に入学しました。ですので、1年生時、2年生時とアンケートの回答を

	<p>見ておりますが、特にコロナ禍の影響で回答内容が変わったと判断できる結果とはなっておりません。</p> <p>しかし、1年生時には、学校生活アンケートを例年実施していた4月、5月は学校休業であった状況もあり、中学校生活のスタートという意味では、大きな影響があったのではないかと思います。</p>
教 育 長	<p>コロナ禍の心理的影響については明確に可視化、定量化できるものではありませんが、内在化しているものはあるのかもしれない。</p> <p>そういったことも含めて、特に今の中学校3年生については、当該校だけでなく、全体を注意深く見ていかななくてはならないと考えています。</p>
委 員	<p>子供が問題行動を起こした時、「なぜそうなったのか」ということの原因を追及するだけでなく、その結果を踏まえて、起こしてしまった事実をその子がきちんと受け止め、理解し、同じことを二度と起こさないようにするためにはどうしたらいいのかを一緒に考えながら、指導していかななくてはならないと思います。</p> <p>今回の件というわけではありませんが、学校の教師にとっては「話を聞くととてもいい子」であっても、それが本当に「いい子」なのか、周りにいる人間はきちんと考えなければなりません。</p> <p>また、人間は、何か課題を抱え、それを解決して次の課題に向かうというサイクルがうまく繋がっていかないと、崩れた時、崩れたまま終わってしまいます。一度崩れても、立ち直って、再度向かっていく姿勢を、学校は子供たちに身に付けさせていかなければならないと思います。</p> <p>今回、当該生徒がこのような行動に出たということは、何らかの耐え難い苦痛というか、危機的状況におちいつている可能性があったのだろうと感じます。</p> <p>二度と今回のようなことが起こらないようにするためには、学校が日々情報収集をし、集めた情報の中にわずかな兆候が少しでもあったら、それをすぐ共有し、子供の様子を全体で見る体制がとても重要と思われます。学校だけでなく、場合によっては他の機関と連携してい</p>

	くことが必要なのだろうと感じます。
教育長	他にはございますか。
委員	今回、SNSを使った情報交換といったものはあったのでしょうか。今回のような事態が起きた際の情報リテラシーというか、SNS利用法の子供達への指導はどのように行っていますか。
事務局	<p>事案発生後から、SNS上で個人を特定するような情報が飛び交っていたということはあったようです。根も葉もない噂が広がり、別の生徒の名前が挙がっていたという情報もあったようです。</p> <p>委員もおっしゃった、メディアリテラシーや、SNS等を正しく使っていくためのデジタル・シチズンシップ教育を、これから進めていこうという矢先の出来事でした。各学校でどのように指導していくのか、早急に検討していきたいと考えています。</p>
教育長	他に御意見等はございますか。
委員	特になし。
教育長	<p>それでは、報告事項①を終了いたします。</p> <p>次にその他ですが、事務局より何かございますか。</p>
事務局	特になし。
教育長	それでは、本日の案件等すべて終了いたしましたので、以上をもちまして、本日の教育委員会臨時会を閉会いたします。